

変革・創造・実践

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2014
November

No. 152

11



JA全農ぐんま

私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組めます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。



事業のうごき 11

営農総合支援センター

- 豪雪被害に係る野菜の生産支援
- JA営農経済渉外活動の導入・実践にともなう総合的な支援
- 担い手支援のための取り組み
- 食の安全・安心対策への取り組み

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- 平成26年産米穀集荷推進
- こんにゃく生玉販売推進
平成26年10月20日～12月15日
- こんにゃく製品セット冬期特別推進
平成26年11月1日～12月末日
- 菌茸類種駒・種菌予約推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味なら販売 (周年)
- 共計干し大根販売 (12月中旬迄)
- 共計下仁田ねぎ販売 (1月末日迄)
- 共計上州ねぎ販売 (2月末日迄)
- 共計泥ねぎ販売 (3月末日迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)
- 共計春菊販売 (3月上旬迄)

販売促進課

- 秋冬野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き販売促進

園芸資材課

- 冬春用出荷資材予約推進
(ほうれん草・山うど・アスパラ他)
- 平成26年産青果物段ボール予約注文取りまとめ
- 温床資材予約推進 (農ポリ・マルチ・トンネル資材・
カーテン資材・こんにゃくマルチ他)
- 冬春用野菜種子推進 (ほうれん草・ねぎ・きゅうり)

- 種馬铃薯納品 (11月中旬～)

生産資材部

花木流通センター

- 売出し・フェアの実施
- ☆花木流通センター
10月31日(金)～11月3日(月)
秋の大植木まつり(セール期間)
11月1日(土)～11月2日(日) 秋の大植木まつり
11月21日(金)～11月24日(月) 秋のお客様感謝セール
11月22日(土)～11月23日(日)
グッドぐんまの農産物フェア
11月22日(土) 午前市
- ☆愛菜館
11月8日(土)・19日(水)・28日(金) 8の日お米特売
11月29日(土) 午前市
- 造園工事推進

肥料農業課

- セルフブレンド推進
- 麦肥料推進
- 麦作除草剤推進

農業機械課

- 丸山サンクスキャンペーン(周年)

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 生花利用拡大運動推進 (周年)
- エコーペットボトル茶 (周年)
- 「上州もみきりうどん」・「四季のめん」・
「上州おっ切り込みご膳」推進 (10～12月)
- 仕込み味噌推進 (平成26年10～平成27年3月)
- JA高崎ハムお歳暮ギフト推進 (10～12月)
- こだわりみかん推進 (11～12月)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

ガス課

- ガス器具キャンペーン
- ふれあい訪問活動推進
- 第2回クマイガス器具特別推進



平成26年度こんにやく作況調査
(10.9 県内圃場)



JA佐波伊勢崎たまむら支店新築工事地鎮祭
(10.10 JA佐波伊勢崎たまむら支店)

■こんにやくの収量を予測

こんにやくの生産量の的確な把握により、価格の安定を図り地域特産のこんにやくの振興に資することを目的とした「こんにやく作柄調査」が群馬県蒟蒻生産協会主催で行われました。今回の調査では、10月8日(水)から10日(金)の間で県内圃場60箇所を掘取しました。畝幅・掘取長、健全・腐敗球数、重量などを調査し、それに基づく10a当たりの収量を算出することで今年の収量予測を行いました。

■期待の統合支店を起工

10月10日(金)、「JA佐波伊勢崎たまむら支店新築工事地鎮祭」が執り行われ、施主代行を務める当県本部も出席しました。この新支店は、しばね・たまむら・じょうようの3支店を再編統合した施設であり、来年4月末に完成する予定です。農産物直売所・住まいの館・加工所・ラチオななみ(FM放送局)DJブースが併設され、更なる地域農業の活性化が期待されます。



第13回きのこ栽培技術研修会
(10.21 JAビル)



トレサビ研究会
(10.27 JAビル)

■栽培技術向上に向けて

10月21日(火)、群馬県きのこ振興協議会主催による「第13回きのこ栽培技術研修会」が開催され、会員である組合員やJAの担当者などが参加しました。当日は、群馬県林業試験場の坂田氏と群馬県林業振興課きのこ普及室の松本氏を講師に迎え、栽培技術などについて講義が行われました。また、会場内には種菌メーカーを中心とした展示ブースが設けられ、製品の説明を熱心に聞く参加者の姿が見られました。

■生産履歴記帳の徹底を図る

10月27日(月)、営農総合支援センター主催の「トレサビ(生産履歴記帳支援)研究会」が開催され、14JA約20名が参加しました。この研究会では、システムの稼働状況や機能の活用方法、新たな毒性評価基準である「ARfD」導入に伴う対応について説明が行われました。また、JA側の要望に基づいたシステムの改良について意見交換をし、更なる機能の充実を図るべく協議が行われました。

県内の「美味しい」が大集合！

～10.25・26 JA農畜産物フェア 花木流通センター内特設会場～



10月25日(土)・26日(日)、当県本部は、花木流通センターにおいて「JA農畜産物フェア」を開催しました。この催しは、県内産農畜産物の知名度向上と消費拡大を目的としており、第1回目となる今回は県内12JA及び(株)前橋青果などが参加しました。

会場には、各JAの一押し商品や旬の食材が並べられ、新鮮な野菜やこだわりの加工品などを求める人で賑わいました。来場者からは、「初めて知る商品も多く、試食や試飲ができるのも魅力的」と好評で、担当者の説明を熱心に聞く人の姿も多く見られました。

今後は、毎月開催する予定となっており、12月は20(土)・21(日)に行います。

イベントを通じ生産者と消費者が交流

～10.25・26 第25回酪農畜産フェスティバル 畜産試験場・馬事公苑～

10月25日(土)・26日(日)、消費者に県内の酪農畜産物への理解を深めてもらおうと、今年も「第25回酪農畜産フェスティバル」が開催され、当県本部も参加しました。会場では、牛乳・乳製品・上州牛・上州麦豚・シチューなどがふるまわれ、テント前には長蛇の列ができました。また、ポニーの体験乗馬や搾乳体験は子供たちに大人気で、家族で楽しめるイベントとなりました。

なお、コンテスト会場にて「第18回群馬県畜産共進会」も併催され、和牛の部・乳牛の部共に多くの生産者が参加しました。



経営安定対策強化を農水省に要請

～10.27 畜産経営に関する意見交換 東京都 農林水産省～



10月27日(月)、群馬県JA畜産連絡協議会及び当県本部の関係者等は、農林水産省で行われた「畜産経営に関する意見交換」の場において、畜産経営の安定対策拡充を求める要請を行いました。この活動は、本県の農業産出額の約4割を占める畜産事業の維持存続のため毎年行われているものです。

大澤会長は、「高齢化による後継者不足や飼料価格の高止まり、畜産物の価格低迷など、未だ多くの課題を抱えている。」と畜産経営の窮状を説明しました。また、当県本部の阿佐美副本部長による要請に続き、酪農・肥育牛・繁殖牛・養豚・養鶏それぞれの生産者組織の代表者による個別の要請も行われ、疾病対策や担い手支援の強化、各種事業の拡充・改善などを求めました。



『収穫感謝祭2014』今年も大盛況!



10月4日(土)・5日(日)、JAビル南駐車場において『収穫感謝祭2014～ぐんまの農業応援団大集合!～』が開催されました。この催しは、豊かな実りへの感謝と生産者と消費者の交流、そして群馬県農業の重要性や農業・農村の果たす多様な役割を考える機会として毎年開催されており、今年は約5万人が来場しました。

開会式典で挨拶に立った大澤会長は、「消費者の気持ちに応えるべく、これからも安全・安心・新

鮮な農畜産物の提供に努めていきたい。」と述べ、式典後には農業功労者表彰・群馬県農業賞表彰式が執り行われました。

会場では、毎年恒例の孺恋高原キャベツの抱え取りや、上州牛・上州麦豚・きのこのバター炒め・県産米の焼きおにぎりなどの無料配布、農畜産物の試食・販売、生活関連商品やエコカーの展示、ステージイベントなどが行われ、多くの家族連れで賑わいました。



▲ 開会式典でのテープカット



▲ 今年も盛り上がったキャベツの抱え取り



▲ 上州牛を求めて長蛇の列



▲ 香ばしい焼きおにぎり



▲ こんにゃくゼリーの抽選会は子供たちに大人気



▲ 立派なきのこが勢揃い



▲ 生活に役立つ商品を紹介



▲ 電気自動車の展示



▲ 青年部とAKGによる野菜大抽選会



▲ 新鮮野菜を求めて賑わうJAブース



▲ ステージで踊るMenkoiガールズ



▲ 併催された「第44回JA文化展」

JA SS

群馬県内JA-SS

2014年

2015年

12/1
月曜日

1/31
土曜日

ウィンター キャンペーン

群馬県内
JA-SSで

800名様に
当たる!!

期間中、SS店頭にて購入したガソリン・軽油・灯油を3,000円以上
ご購入の方に抽選で当たる!

選べる3つのプレゼント



A賞

1kg(200g×5枚)

上州牛サーロインステーキ用

50
名様



250
名様

B賞

500円分×4枚(2,000円分)

登利平商品券



500
名様

C賞

ナノックス500g・ナノックス詰替400g
泡の手カラ除菌EX240ml
泡の手カラアップル240ml

ナノックスギフト4点セット

応募用紙に必要事項をご記入の上、平成27年2月3日(火)までに、SS店頭の応募箱にご投函ください。

※一部キャンペーンを実施していないSSもございますのでご注意ください。 ※当キャンペーンは景表法に基づいて実施しております。 ※厳正な抽選の上、2月中旬頃当選者を店頭にて発表致します。 ※ご当選者は当選の権利を他の方へ譲渡あるいは換金することはできません。 ※写真はイメージです。お届けする賞品が若干異なる場合がございますが御了承ください。 ※賞品の引き渡しはA賞は宅配にてお届け、B賞・C賞はSS店頭でのお引き渡しとなります。

応募方法など詳しくは店頭備え付けの応募用紙またはキャンペーン参加のJA-SSまでお問い合わせください。

応募用紙に領収書を貼付してください。たくさんのご応募お待ちしております!!

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
親子の交通安全ミュージカル/JA共済連群馬	※12月7日(日)	AM 8:00~8:30
	12月8日(月)	PM 9:00~9:30
ねぎの殿様! 下仁田ねぎ/JA甘楽富岡	※12月14日(日)	AM 8:00~8:30



三隅 有里子アナ



がんばってまーす!

INTERVIEW

JAたかさき
経済部 特販直売課

新井 恭介さん

Profile

あらい・きょうすけ (25歳)

趣味.....和太鼓

好きなアイドル...ももいろクローバーZ

好きな食べ物.....高崎うどん

●職場の皆さんからみた新井さん

「とても真面目で、責任感のある頑張り屋さんです。職員一同、今後の活躍に期待しています！」

「高崎市産食材の魅力 多くの人に伝えたい」

—現在の仕事内容を教えてください。

地場産の小麦などを使用した「かたらい高崎」商品(今年で11年目を迎えた「高崎うどん」や今年から販売を開始した「たかさき福々うどん」)などの推進を行っており、百貨店・量販店などにギフト商品の提案をしています。

また、高崎市・JAはぐくみ・JAたのふじなどと協同し、高崎市内で生産される農畜産物を「高崎そだち」ブランドとしてPRし、首都圏のアンテナショップや屋外イベントなどで、安全・安心・美味しい高崎市産食材の魅力を広く知ってもらうための活動も行っています。

—どんな時にやりがいを感じますか？

県内外でのPRイベントでは、消費者と直接やりとりをすることで生の声が聞けます。「美味しい」「前回も来たよ」と声をかけてもらうことは何よりも嬉しいですし、いただいた要望を活かし、ニーズに合った商品開発に取り組んでいます。

—職場の雰囲気はどうですか？

まだまだ周囲の皆さんに助けられて

ばかりです。何事にも一生懸命に取り組み、組合員やお客様に喜んでいただけるよう頑張ります。

—趣味は和太鼓だそうですね。

指先にまで神経を集中させ全身を使って演奏する姿に魅了され、高校生の時に始めました。現在は民間の団体に所属し、地域のお祭りや老人ホームなどで定期的に演奏しています。無心で太鼓に打ち込むことで、心身共にリフレッシュされています。

—好きなアイドルは「ももいろクローバーZ」とのことですが。

はい。大学生の時から大ファンです！彼女たちの姿を見ていると、癒されますし、元気が出ます。皆さんには、是非DVDなどの映像でパフォーマンスを見て欲しいですね。

—ももいろクローバーZとは、何人グループなのですか？

5人グループで、メンバー一人一人にイメージカラーがあります。僕は基本的に箱推し(全員が好き)なのですが、最近は緑推し(緑色の

子が好き)になりつつあります(笑)

—最後に、今後の意気込みを聞かせてください。

様々な地域に出向いての業務は、とてもいい経験になりますし、楽しいです。高崎市産食材のファンを増やし、多くの方に良さを知ってもらうことで地域農業の更なる活性化に貢献できるよう、これからも努力していきたいと思えます！

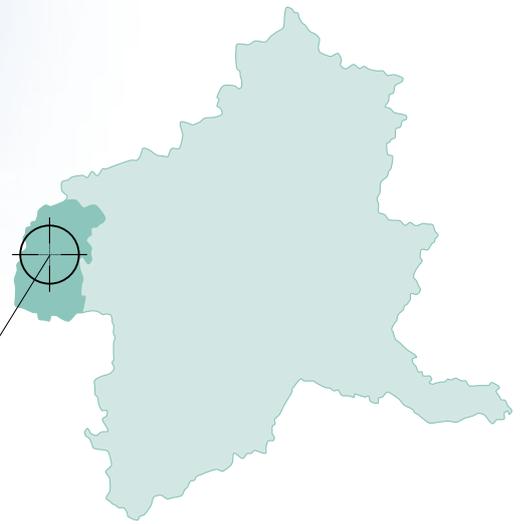
—新井さん、お忙しい中ありがとうございました。

▼大好きな「ももいろクローバーZ」のグッズを見せていただきました！



農業 チャレンジ

JA婦恋村



今が旬 えのき茸栽培にかける思い

JA婦恋村管内 篠原 和男 さん



篠原 和男

(しのはら・かずお) さん

1967年生まれ、47歳。

菌茸類出荷組合の組合長を務める。

年間出荷量：14,000ケース

趣味 味：子供たちに野球とスケートを教えること

就農までの道のり

今回のチャレンジャーは、JA婦恋村管内で家族と共に「えのき茸」の生産を行う篠原さんです。就農のきっかけを伺うと、「以前は会社員として働いていましたが、ゆくゆくは実家の農業を継ごうと思っていたので、入社10年目の区切りに退職しました。就農したばかりの頃は、右も左も分からず本当に苦労しました。フォークリフトに乗ることすら初めての体験でした。」と話してくれました。

今年で就農20年目。現在は、経営者として家族と共にこだわりのえのき茸作りに邁進しており、菌茸類出荷組合の組合長としても活躍しています。

えのき茸と向き合う日々

篠原さんの施設では、7月下旬から栽培を始め、出荷は9月中旬から3月まで。えのき茸は、培地作りから始まり、殺菌・接種・培養・菌掻き・芽だし・抑制・紙巻き・生育などの工程を経て収穫となります。とても繊細なため、徹底した温度・湿度管理が必要であり、ひとつひとつの作業工程に気が抜

けないと言います。「独自の栽培方法を確立するのに5年程かかりました。人によって施設や栽培方法が違うため、毎日えのき茸の顔を見ながら、自らに合ったやり方を見つけていかなければなりません。20年経った今でも、試行錯誤の繰り返しです。だからこそ、納得のいくものができた時は本当に嬉しいですね。」と篠原さん。

こだわりを届けたい

今後の展望を伺うと、「規模は拡大せず、今後も高品質・安定生産に努めていきたいです。厳しい時代ですが、頑張った分だけ成果の出る農業には魅力とやりがいを感じています。鍋の美味しいこの季節、丹精込めて育てたえのき茸を、多くの人に食べて欲しいですね。」と話してくれました。

プライベートでは、4人の子供たちのお父さん。コーチとして、野球とスピードスケートを教えているそうです。「家族や地域の方々と過ごす時間も大切にしています。」と篠原さん。農業に対する熱い思いと、優しい笑顔が印象的でした。



1



2



3



4

1 ものづくりが好きな篠原さん。傘の大きさや美しさにもこだわっているそう。

2 菌が植えつけられたピンがずらりと並ぶ培養室。

3 紙巻き工程の様子。外側に広がらないよう、カップを被せて整える。

4 出荷を待つ新鮮なえのき茸。シャキシャキとした歯ごたえが魅力。

畜産ダイジェスト

酪農情勢

■生乳生産量

農林水産省は10月24日に9月の牛乳乳製品統計を公表した。9月生乳生産量は58万3,464tで前年同月比1.6%の減となった。北海道は30万9,581t(前年同月比0.4%減)で生産量の全国シェアは53.1%となった。

都府県の生産量は27万3,883tとなり、前年同月比で3.0%減少した。

■販売及び乳製品情勢

9月の用途別処理量は、牛乳等向けが34万2,273t(前年同月比3.2%減)、乳製品向けが23万6,281t(〃0.6%増)となった。

飲用牛乳等生産量は30万4,584ℓ(〃2.7%減)で前月から0.9ポイント増加し、内牛乳が26万4,404ℓ(〃3.0%減)、さらに乳飲料は12万722ℓ(〃3.5%減)で前月より2.9ポイント増加した。

生乳生産量と用途別処理量

(単位：t、%)

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
生乳生産量	全国	626,346	572,501	643,041	626,764	650,316	618,861
	群馬(委託実績)	18,314	15,987	19,066	18,815	19,236	17,948
	本会(委託実績)	5,901	5,294	6,256	6,193	6,293	5,833
用途別処理量	飲用牛乳等向け	313,870	302,630	315,910	318,995	342,141	345,154
	乳製品向け	307,918	265,027	322,423	302,703	303,151	268,658
	その他向け	4,558	4,844	4,708	5,066	5,024	5,049
前年対比	生乳生産量(全国)	97.2	96.3	96.8	96.4	96.9	97.0
	〃(群馬)	97.7	91.7	95.8	96.0	96.4	96.3
	〃(本会)	103.1	98.9	102.1	94.4	94.8	94.7
	飲用牛乳等向け	97.9	100.5	98.5	98.4	98.8	99.6
	乳製品向け	96.6	91.8	95.1	94.2	94.7	93.6
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
	618,018	600,000	583,464				5,539,311
	17,609	16,953	16,478				160,406
	5,646	5,411	5,264				52,091
	337,099	316,617	342,273				2,934,689
	275,983	278,484	236,281				2,560,628
	4,936	4,899	4,910				43,994
	97.8	98.8	98.4				97.3
	96.3	96.5	96.6				95.9
	94.2	95.5	94.0				96.9
	96.4	96.2	96.8				98.1
	99.4	101.6	100.6				96.4

肉牛情勢

肉牛枝肉相場(11月予想) 出荷頭数の減少が続き、強持合いとなる。市場関係者によると部分肉ではスネなど赤見系の動きが良いという。

肉牛枝肉相場(予想)

和牛去勢A5 2,350円中心
和牛去勢A4 2,100円中心

和牛去勢A3 1,950円中心
和牛去勢A2 1,630円中心
交雑去勢B5 1,890円中心
交雑去勢B4 1,590円中心
交雑去勢B3 1,400円中心
交雑去勢B2 1,350円中心
乳牛去勢B2 870円中心

枝肉価格の推移(群馬県食肉卸売市場)

(単位：円/kg、税込み)

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計	
和牛去勢A4	25年	1,695	1,750	1,785	1,749	1,829	1,901	1,829	1,832	1,896	1,929	1,999	2,076	1,856
	26年	1,900	1,904	1,902	1,899	1,914	1,893	1,862	1,959	2,006	2,129			1,937
	前年格差	205	154	117	150	85	▲8	33	127	110	200			81
和牛去勢A3	25年	1,585	1,615	1,633	1,627	1,717	1,710	1,664	1,649	1,710	1,780	1,852	1,813	1,696
	26年	1,658	1,693	1,718	1,669	1,664	1,658	1,662	1,726	1,797	1,988			1,723
	前年格差	73	78	85	42	▲53	▲52	▲2	77	87	208			27
和牛去勢A2	25年	1,180	1,419	1,479	1,508	1,472	1,522	1,441	1,405	1,521	1,662	1,579	1,583	1,481
	26年	1,371	1,516	1,478	1,516	1,492	1,486	1,455	1,532	1,663	1,757			1,527
	前年格差	191	97	▲1	8	20	▲36	14	127	142	95			46

群馬県食肉卸売市場上場頭数

(単位：頭)

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計
25年	1,000	1,123	1,025	1,236	929	898	1,126	1,098	1,090	1,162	1,584	1,385	13,656
26年	1,132	1,186	1,139	1,291	1,098	1,104	1,262	1,068	1,216	1,232			11,728
前年増減	132	63	114	55	169	206	136	▲30	126	70			▲1,928

■素牛動向

- ①全農・取引基準価格(乳去) 260~300kg 485円/kg平均(前月比119.2%)
 ②F1価格(去勢) 250~300kg 1,126円/kg平均(雌) 250~300kg 1,038円/kg平均
 ③和牛子牛(去勢) 607千円平均(前月比102%) (雌) 527千円平均(前月比101%)

養豚情勢

枝肉相場関係

株群馬県食肉卸売市場（上物加重・円/kg）

（単位：円税込）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
24年(A)		390	393	388	397	420	479	443	468	425	365	358	418	412
25年(B)		363	390	404	450	499	485	498	507	499	466	477	521	463
26年(C)		458	467	496	553	582	621	580	548	548	517			537
(B-A)		▲27	▲3	16	53	79	6	55	39	74	101	119	103	51
(C-B)		95	77	92	103	83	136	82	41	49	51			74

豚肉価格形成要因

株群馬県食肉卸売市場と畜頭数（自家用と畜は除く）

（単位：頭）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間頭数
と畜頭数	25年	45,435	40,085	41,826	42,393	40,315	34,599	40,317	37,843	39,480	47,010	43,823	45,029	498,155
	26年	43,425	39,985	39,852	44,690	39,069	36,628	39,821	35,032	40,542	44,979			404,023
前年比(%)		95.6	99.8	95.3	105.4	96.9	105.9	98.8	92.6	102.7	95.7			81.1

肉豚生産出荷予測（全国） * 9月まで実績 / 10月以降の出荷予測は

11月7日付けで農水省畜産部食肉鶏卵課が発表

（単位：千頭、前年同月比%）

区分	月	7月	8月	9月	7~9月	10月	11月	12月	10~12月	1月	2月	3月	1~3月	4月
全国出荷予測頭数(千頭)		1,335	1,222	1,336	3,894	1,441	1,397	1,470	4,308	1,414	1,330	1,367	4,111	1,377
前年同月比(%)		97	93	98	96	94	93	95	94	97	99	100	99	99

■生産動向：農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、11月の出荷見込頭数は1,397千頭（前年同月比93%）となっている。その後は12月1,470千頭（95%）、1月1,414千頭（97%）と予想されている。豚肉は強含み。4、5月に蔓延したPEDの影響が表面化することで出荷頭数が前年を下回る見込みのため。市場関係者は今後の相場について、「年末にかけて消費は盛り上がる。出荷減も重なるため、当面は底堅い値動きになる」と見通す。

鶏卵情勢

鶏卵相場関係

■Mサイズ基準値

14年11月250円（見込み） 96%（前年比）

（単位：円）

価格の推移

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
25年(A)		171	190	175	172	164	155	157	175	211	220	260	280	194
26年(B)		224	240	230	223	204	199	190	192	231	240			217
(B-A)		53	50	55	51	40	44	33	17	20	20	0	0	23
全国基金 補填	25年	18,999	0	9,774	15,714	21,645	24.3	24.3	9,306	0	0	0	0	
	26年	0	0	0	0	0	0	2,088	0	0	0			

※平成24年度鶏卵価格差補填事業については、9月以降補填財源はありません。

■価格動向：10月の平均単価は240円（前年同月+20円）と前年同月を上回り、平成25年11月～平成26年10月期平均は226円（前年同期比+40円）であった。

■出荷動向：気温低下で餌食いが良くなり卵重が増えるが、強制換羽などにより全体の出荷量は伸び悩む見込み。

■需要動向：おでんをはじめ鍋物メニューが増える。また、年末年始のケーキや菓子用の加工向けの手当ても活発になる見通し。

卵価要因

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
加工卵輸入 実績(t)	25年	1,838	1,961	1,997	2,283	2,151	1,776	2,084	2,488	1,867	2,201	2,451	2,631	25,728
	26年	3,060	2,845	2,688	2,286	2,314	2,393	2,427	2,137					20,150
	前年比(%)	166.5	145.1	134.6	100.2	107.6	134.8	116.5	85.9					78.3
餌付羽数 (千羽)	25年	7,215	7,317	7,520	7,742	7,767	7,895	7,200	6,896	8,170	7,346	7,464	7,636	90,168
	26年	7,251	7,569	7,734	7,715	8,291	8,405	8,408	7,048	8,622				71,043
	前年比(%)	100.5	103.4	102.8	99.7	106.7	106.5	116.8	102.2	105.5				78.8

■餌付見込

※農水省は餌付け羽数見込みを公表しないことになったため、今後、餌付け羽数実績のみ掲載することになります。

■価格の推移

(7) 22年:194円
(8) 23年:188円
(9) 24年:181円
(10) 25年:207円
(1) 16年:173円
(2) 17年:204円
(3) 18年:184円
(4) 19年:169円
(5) 20年:193円
(6) 21年:175円

■原料情勢

①とうもろこし (シカゴ定期)

10月10日の米国農務省需給見通しによると、米国とうもろこしの新穀2014/15年度産の単収が174.2ブッシェル/エーカーに上方修正された(前回発表171.7ブッシェル/エーカー)。作付面積は90.9百万エーカーに減少したものの(前回発表91.6百万エーカー)、生産量は14,475百万ブッシェルと前回発表から80百万ブッシェル増加した(前回発表14,395百万ブッシェル/エーカー)。さらに期首在庫が55百万ブッシェル上方修正されるなど、供給量全体についても前回発表から129百万ブッシェル増の15,736百万ブッシェルとなっている。需要量についても前回発表から50百万ブッシェル増加したが、期末在庫は前回発表より79百万ブッシェル増の2,081百万ブッシェル(在庫率15.24%)に上方修正されている。

シカゴ定期は、米国農務省需給見通しにおいて単収が上方修正されたが、コーンベルトの一部で雨による収穫の遅れや霜の発生などの懸念が出ており、あわせて堅調な輸出需要もあることから、相場は揉み合いの様相を呈している。12月限のシカゴ相場は、350セント/ブッシェル前後で推移している。

FOBプレミアムは、シカゴ定期の下落による農家の売り控えや米国内における景気回復に伴う生活・生産資材を輸送する船(はしけ)への強い引き合いにより、依然として堅調に推移している。

②大豆粕

10月10日発表の米国農務省需給見通しによると、米国大豆の新穀2014/15年度産は、単収が47.1ブッシェル/エーカーに上方修正されたため(前回発表46.6ブッシェル/エーカー)、生産量が14百万ブッシェル増の3,927百万ブッシェルとなった(前回発表3,913百万ブッシェル)。一方で旧穀2013/14年度産の期末在庫が38百万ブッシェル減少したため、供給量全体としては24百万ブッシェル減の4,034百万ブッシェルに下方修正された(前回発表4,058百万ブッシェル)。需要量全体に変化がなかったことから、2014/15年度産の期末在庫は供給量全体の減少により前回発表から25百万ブッシェル減の450百万ブッシェル(期末在庫率は12.56%)となっている。

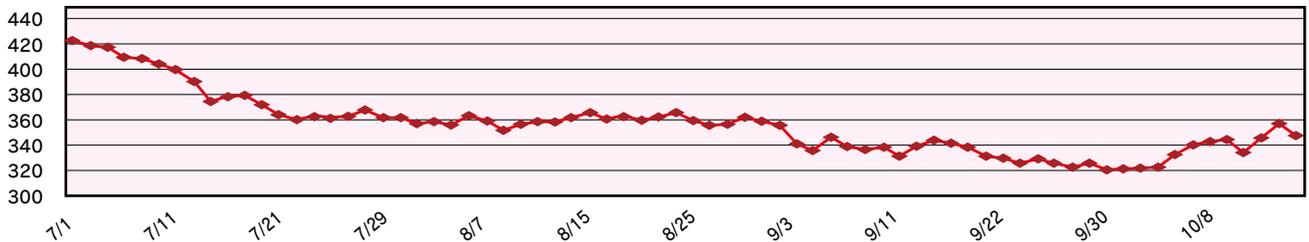
大豆粕のシカゴ定期は、大豆・大豆粕の需要が世界的に旺盛であることから、12月限は330ドル/ショートトン前後で推移している。今後は消費国の動向に影響されながら推移すると見込まれる。

■海上運賃

パナマックスのガルフ/日本運賃は、北米新穀輸送需要により相場は堅調に推移している。現状は45ドル前後で推移している。

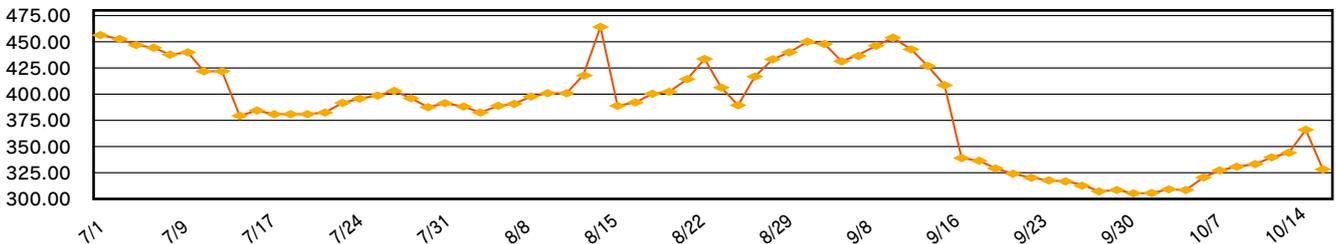
セント/ブッシェル

トウモロコシ 期近限月



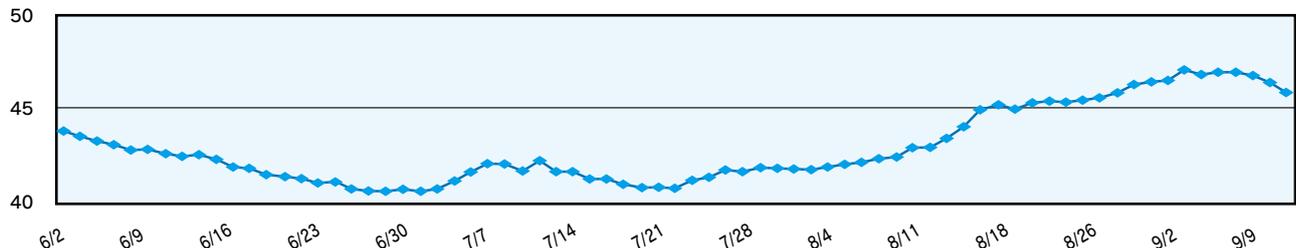
セント/ブッシェル

大豆粕 期近限月



ドル/トン

【海上運賃】



花木流通センター-便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



大好評のイベント、「ちびっこ餅つき大会」を12月21日に開催します！この催しは、日頃より店舗をご利用くださっているお客様へ感謝の気持ちを込めて、毎年行っています。昨年は、30名の子供たちが参加しました。臼と杵を使い、力を合わせてお餅をつきます。つきたてのお餅はその場で試食出来ます。アツアツのきな粉餅や辛味餅の味は格別です。参加費は無料となっておりますので、是非ご家族揃ってご参加ください。

12月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内容
12月4日(木) 10:00~ 14:00~	クリスマス♪ 花の寄せ植え講習会 (各回20名まで) 【参加費・申込み方法等 問合せ先：ふらわーらんど】
7日(日) 10:00~	ウインターギフトセール
12月5日(金) ~8日(月)	ウインターギフトセール
12月18日(木) 10:00~ 14:00~	お正月♪ 花の寄せ植え講習会 (各回20名まで) 【参加費・申込み方法等 問合せ先：ふらわーらんど】
21日(日) 10:00~	お正月♪ 花の寄せ植え講習会 (各回20名まで) 【参加費・申込み方法等 問合せ先：ふらわーらんど】
12月20日(土) 21日(日)	JA農畜産物フェア
12月21日(日)	ちびっこ餅つき大会

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

花木流通センター

営業時間:年中無休/9:00~18:00

(節電のため7月~9月毎週火曜日定休)

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

愛菜館

営業時間:毎週火曜日定休/9:00~18:00

取扱商品

■産直野菜
農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番
「県本部通信」係まで

E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp
※JAメール等でも結構です。

プレート
キャンバスに
見立てて

Art Cooking

Food adviser - 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



りんごとクリームチーズの アメリカパイ

材 料

4人分 (1人分574cal)

りんご……………2個
砂糖……………小さじ1強×4
バター……………100g
薄力粉……………200g
卵白……………大さじ1
クリームチーズ……………50g
シナモン……………少々
バニラオイル……………少々
卵黄……………1個

作り方

- 1りんごは芯をくり抜き、半分に切る。くり抜いた部分に各砂糖小さじ1強を詰め、ラップで包み、蒸し器で18~20分蒸す。
- 2バターを1cm角に切る。ボウルに薄力粉とバターを入れ、手ですり込みバラバラにしてから卵白を加え、ひとまとめにする。
- 32をラップに包み、30分おく。
- 43を4等分し、丸く伸ばす。これを2~3回折りたたみながら、13~15cmの円形に伸ばす。
- 54のパイ生地の上に1の蒸しりんごをのせ、芯をくり抜いた部分にクリームチーズを詰める。
- 65にシナモンとバニラオイルをふり、りんごをパイ生地地で包む。刷毛で卵黄を塗り、アルミケースにのせる。
- 7220℃のオーブンで18~20分焼く。